

置賜白川水質調査

主催：白川ダムビジョン推進会議

白川ダムビジョン推進会議では、地元小学校の児童と置賜白川の水質調査を実施しました。
平成 25 年 7 月 12 日（金）は手ノ子小学校 4 年生 6 名での調査となりました。
天気はくもり。



【始まりの会】 白川ダムビジョン推進会議の方のあいさつや調査の注意事項などを真剣に聞いています。



山形県環境科学研究センターの方に調査方法について説明していただきました。
みなさん、真剣な表情で聞いてくれました。



【調査地点 1 岳谷地区どろっこ橋上流】水生生物調査についての説明を聞いています。



◆パックテスト (COD・PH)
容器を半分に折って、容器に水を入れます。
なかなか難しい!



PHは、6.5~7.0 中性でした。
CODは、0~2 さすが上流! きれいな水です。



◆水生生物調査
バットの中で石をやさしくこすると…
小さな水生生物を見つけることができます。



石についた生物を歯ブラシで優しくこすっています。



どんなところに住む水生生物かな?



アミカ類、カゲロウ、コカクツツトビケラ
がたくさんいました。
いずれもきれいな川に生息する指標生物です。



【調査地点2 上原地区上原橋付近】



天気、水温、川幅、採取場所、流れの速さ、水のにおいなど調査地点の観察をします。



◆パケットテスト (COD・PH)



水温は、15℃
水温によって、反応時間が違います。



PHは、7.0
CODは、0~2 ここもきれいな水です。



◆水生生物調査
オタマジャクシも発見しました！



みんな、探すのに熱中しています。



おっ！これはヘビトンボです。



カワゲラ、トビケラ、カゲロウ、キヨロカワカゲロウなど、ここの地点もきれいな川に生息する水生生物がたくさんいました。



【終わりの会】

調査を終えて、「見たことのない生物がたくさんいた」とか「お家の人とまた来たい」などみなさん積極的に感想を発表してくれました。

水生生物調査の結果は、山形県のポスターに反映されます。

